

楽しい思い出を残して終了 仙台・宮城デスティネーション キャンペーン

大勢の方に来ていただきました

	25年4～6月	24年同期比	22年同期比
観光客入込数	441,368人	+47.1%	+ 7.9%
宿泊者数	14,271人	▲ 2.2%	+21.1%

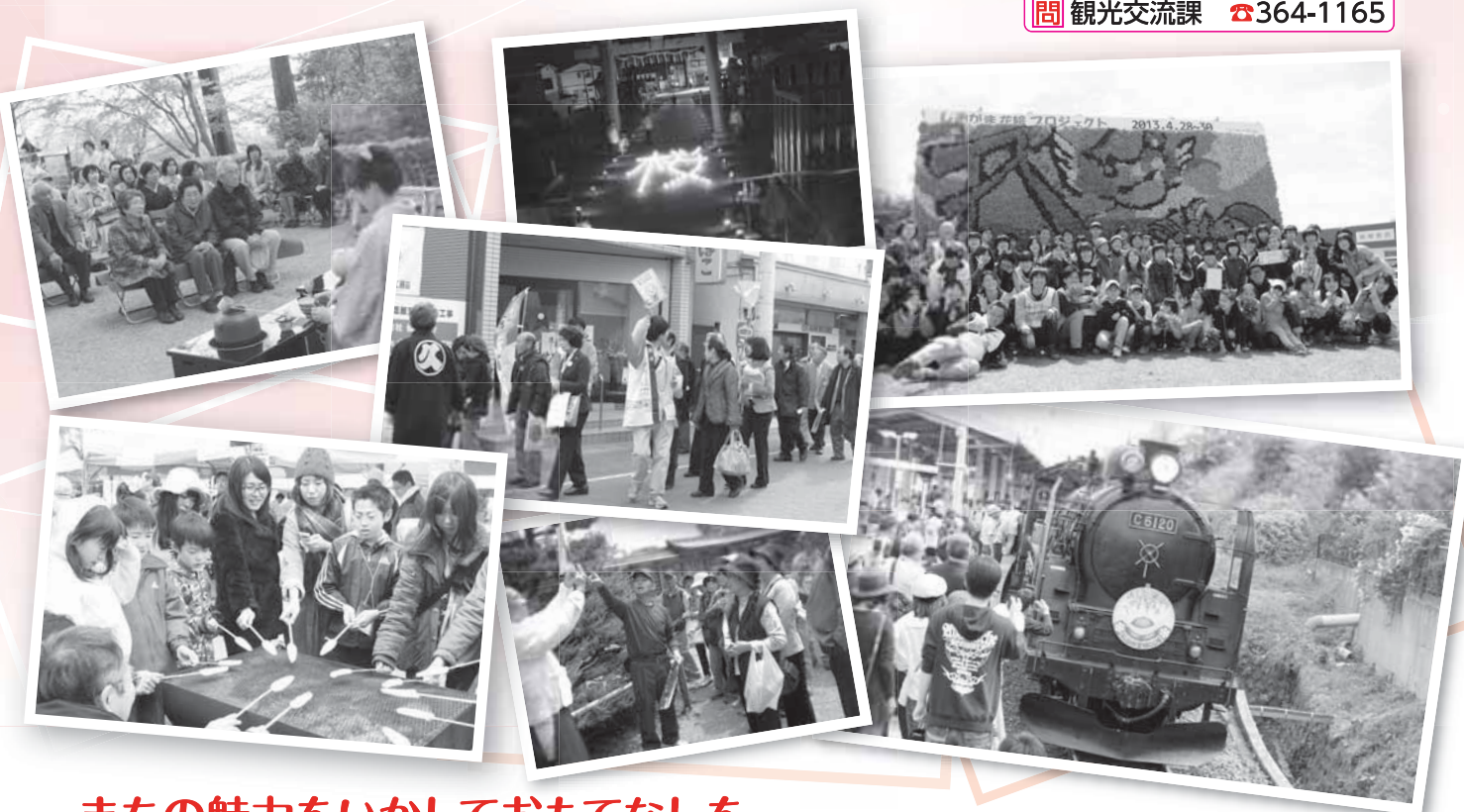
5年ぶりに開催された仙台・宮城デスティネーションキャンペーンでは、「春」の季節にふさわしい「花」と「食」をテーマに塩竈の魅力を活かしたイベントや復興支援を目的とした催事が数多く企画されました。

首都圏をはじめ県外からの観光客が増加し、「体験まちあるき事業」の実施や「おいしおがま初夏の食べ歩き」の復活などにより、近郊から多くの来客もありました。

さらに、「笑顔でおもてなし隊」を中心にまち全体での心を込めた「おもてなし」により、訪れた方々に楽しい思い出を残していただくことができました。

このデスティネーションキャンペーンをきっかけに、より多くの観光客の皆さんにお越しいただけるよう関係団体と協力して、塩竈の魅力を発信していきます。

問 観光交流課 ☎364-1165



まちの魅力をいかしておもてなしを

今回のデスティネーションキャンペーンでは、県外からも多くのお客さまにお越しいただきました。塩竈神社をはじめ歴史文化、おいしい食べ物や地酒など、塩竈には、一度訪れた人が何度も訪れたい魅力があると思います。また、市民の皆さんには、「おもてなしの心」が根付いていると思います。それは、昔から塩竈神社に訪れていた多くの方々をもてなしていた、という習慣からくるのかもしれません。まちに開放的な雰囲気があるので、旅行で訪れた方々も、のびのびと散策されているようです。

まちの魅力とおもてなしの心で、これからも多くの観光のお客さまを楽しませることができるよう、お手伝いしていきたいです。

東日本旅客鉄道株式会社
本塩釜駅・塩釜駅
駅長 鈴木喜勝さん

